



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第29巻 第9号) 購読要項・投稿規定

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第29巻第9号) 購読要項・投稿規定. 泌尿器科
紀要 1983, 29(9): 1190-1190

ISSUE DATE:

1983-09

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/120232>

RIGHT:

泌尿紀要

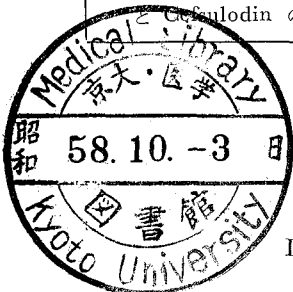
Acta Urol. Jpn.

Vol. 29, No. 9 ACTA UROLOGICA JAPONICA September 1983

泌尿器科紀要

第29巻 第9号 1983年9月

経尿道の超音波断層法による膀胱腫瘍診断.....	坂本 亘・ほか.....	1015
原発性尿管癌24例の臨床的観察.....	有馬 公伸・ほか.....	1019
泌尿器科領域における体表面走査超音波診断の経験.....	細木 茂・ほか.....	1027
膀胱癌組織内の浸潤リンパ球の検討.....	藤本 佳則・ほか.....	1037
陰茎折症の10例 一日本邦 231 例の臨床的検討.....	平澤 精一・ほか.....	1047
経皮的電気刺激による頻尿, 切迫性尿失禁の管理.....	中村 正広・ほか.....	1053
膀胱腫瘍に対する Carboquone の膀胱内注入療法に関する基礎的研究 一正常 Beagle 犬に対する Carboquone の 膀胱内注入による影響について.....		
成人女子尿管瘤の2例.....	岡島英五郎・ほか.....	1061
陰茎悪性黒色腫の1例.....	寺地 敏郎・ほか.....	1075
陰茎悪性黒色腫の1例.....	仙賀 裕・ほか.....	1079
食道と膀胱に発生した同時性重複癌の2例.....	高井 計弘・ほか.....	1085
排便障害をきたした巨大膀胱憩室の1例.....	川村 繁美・ほか.....	1091
原発性膀胱悪性リンパ腫の1例.....	中川 修一・ほか.....	1097
後腹膜脂肪腫の1例.....	阿部 裕行・ほか.....	1107
京都大学医学部附属病院泌尿器科の入院患者臨床統計 (1977年1月~1982年12月).....	吉田 修・ほか.....	1115
兵庫医科大学泌尿器科学教室における1982年の臨床統計.....	生駒 文彦・ほか.....	1127
アリルエストレノールの抗前立腺作用に関する基礎的・臨床的研究.....	山中 英寿・ほか.....	1133
緑膿菌による慢性複雑性尿路感染症に対する Cefpiramide (SM-1652) と Cefsulodin の二重盲検法による臨床効果の比較.....	河村 信夫・ほか.....	1147



Editor: Prof. Osamu YOSHIDA, M.D.
Department of Urology, Faculty of Medicine,
Kyoto University, Kyoto Japan 606

出 帯 禁

1ヶ月間 着後

購 読 要 項 (1983年1月改訂)

1. 発行は毎月、年12回とし、年間購読者を会員とする。
2. 会員は年間予約購読料 6,000 円 (送料とも) を前納する。払込みは振替に限る。口座番号 京都5-4772番 泌尿器科紀要編集部宛。
3. 入会は氏名、住所を記入のうえ編集部あて、はがきにて申し込めば所定の用紙を送付します。

投 稿 規 定 (1983年8月改訂)

1. 投稿：連名者を含めて会員に限る。
2. 原稿：泌尿器科学領域の全般にわたり、総説、原著、症例報告、そのほかで和文または英文とする。
 - (1) 普通論文の長さは、原則として、刷上り本文7頁 (400字×28枚程度) 図 (Fig) 10枚、表 (Table) 5枚までとする。
 - (2) 和文原稿はB5版400字詰原稿用紙横書き、楷書、当用漢字、現代かなづかい、平がなとし、清書する。文中欧語の固有名詞は大文字で、普通名詞は小文字で始め、タイプし、年号は西暦とする。
 - (i) 原稿の表紙に標題、著者名、所属機関名の順に和文、英文で併記する。下段に筆頭著者名 (山田：または 山田・ほか：) と、2語 (例：前立腺がん・PSAP) からなる running title および5語 (英文) 以内の key words を付す。
 - (ii) 英文抄録：ダブルスペースでタイプし、その和訳をつける。
 - (3) 英文原稿はダブルスペースでタイプし、原稿の表紙に標題、著者名、所属機関名、key words (和文に準ず)、running title (和文に準ず) の順にタイプし、別に標題、著者名、所属機関名、抄録の順に記した和文抄録を付す。
 - (4) 数字はすべて算用数字を使用し、単位 m, cm, mm, l, ml, kg, g, mg, μ g, %, °C, pH などとする。
 - (5) 図、表、写真などはすべて別紙とし、写真はトリミングする。説明文は一括して記載し和文、英文を問わず Table 1., Fig. 2. などとする。英文が望ましい。原稿右欄外に挿入さるべき位置を明示する。とくに図・表は必ずタイプまたは楷書で清書し、誤りのないことを確認する。とくに、著

者校正時、表中の数字の訂正をされないように願います。様式については本誌の図・表を参照する。

- (6) 引用文献は必要最小限にとどめ、引用箇所を本文中に入れる。その数は30までが望ましい。和文は楷書で、欧文はタイプする。

(例：山田^{1,3,7)}、田中ら^{1,3-10)}によると)

雑誌の場合—著者名 (全員)：題名、雑誌名
巻：最初頁～最終頁、発行年

単行本の場合—著者名 (全員)：題名、書名、
編集者名、版数、巻数、引用頁、発行所、出版地、
発行年

- (7) 原稿を返却しないのでコピーを手元に残しオリジナルを書留で〒606 京都市左京区聖護院川原町54 京大病院泌尿器科紀要編集部宛送付する。
- (8) 校正は初校を著者による責任校正とし、再校以降は編集部がおこなう。著者複数の場合校正責任者を投稿時指定する。
- (9) 編集部は原稿の訂正、書き直しまたは返却を指定する権限を保持する。

3. 掲 載

- (1) 論文の掲載は採用順とする。迅速掲載には迅速掲載料を要する。
- (2) 紙代、印刷費および最初1頁の組版費は編集部で負担する。残額を実費負担とし、請求は論文掲載誌発行後におこなう。論文の長さが超過した場合、超過料を別途に申し受ける。
- (3) 薬剤の効果、測定試薬の成績、治療機具の使用などにかんする研究論文については、掲載料を別途に申し受ける。

4. 別 刷

実費負担とし、著者校正時に部数を指定する。

宮崎 重 新谷 浩
吉田 修 (主 幹)

編集委員： 石神 襄次 前川 正信
園田 孝夫 友吉 唯夫

泌尿器科紀要 第29巻 第9号 1983年9月25日 印刷 1983年9月30日 発行

発行 吉田 修 顧問 加藤 篤二 発行所 泌尿器科紀要刊行会

〒606 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学医学部泌尿器科学教室 電話 (075) 751-3327 (直通)

印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入